

授業計画（シラバス）

■科 目		医療倫理		■講師名		遠藤 弘康	
Ⅱ部 2 学年		後期		8 コマ（1 コマ 90 分授業）		総時間 15 時間	
						講義 1 単位	
■学修概要 本講義は、倫理問題に配慮して歯科医療および研究を行うために、生命と医療にかかわる倫理の重要性を理解することにある。							
■授業目的、到達目標 1. 患者との信頼関係に基づく医療サービスを提供できるように、インフォームド・コンセントや生活の質（QOL）について学習する。 2. 患者との人間関係だけでなく、歯科医師や同僚たちとも円滑な連携を保つことのできる能力を学習する。 3. 医療倫理とともに生命倫理についても理解を深めることを学習する。							
■授業方法 講義・実習							
■教科書（書籍名・著者・出版社） 歯科衛生学シリーズ／歯科医療倫理学 医歯薬出版							
■成績評価・講義上の注意 総合評価							
■実務経験 担当教員は、20 年以上の臨床経験があり、大学では医療倫理の講義の経験がある。							
■授業計画（講義の流れ）							
1	なぜ医療倫理を学ぶのか						
2	医療倫理に関する規範とバイオエシックス						
3	インフォームド・コンセント						
4	研究と医療倫理						
5	歯科医療倫理を考えるうえで必要な行動						
6	医療歯科医療従事者に必要とされること						
7	まとめ						
8	定期試験、解答解説						